

第1部 環境の状況

概況

第1 自然条件

府の総面積は、わずか1,892.76km²（平成10年10月1日現在）で日本全体の0.5%を占めるにすぎず、都道府県の中で最も狭小な地域の一つである。

府の気象は、平成11年においては年平均気温が17.3℃、年間の降水量が1,365.5mm、年間日照時間は2,052.1時間であった。

第2 人口

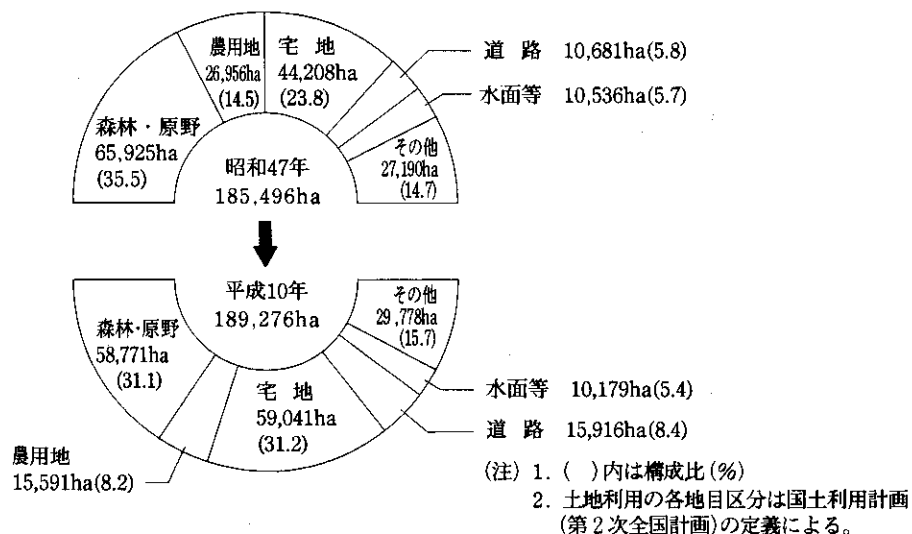
府の人口は、平成11年10月1日現在で883万6,471人であり、全国の人口（1億2,648万人）の7.0%を占めている。平成10年と比べて、3,865人増加し、増加率は0.04%となっている。

第3 土地利用

土地利用についてみると、平成10年においては、宅地（住宅地、工業用地、その他の宅地）が31.2%を占め、森林・原野31.1%、農用地8.2%等となっており、宅地及び道路の面積は、府域の39.6%に達している。また、土地利用の推移は、農用地、森林等が減少し、宅地、道路が増加している（概-1図）。

なお、「都市計画法」に基づく都市計画区域は、平成11年度末現在において、総面積約18万9千haで岬町の一部を除く府内のほとんどが指定されている。このうち、市街化区域は約9万4千ha、市街化調整区域は約9万5千haである。

概-1図 土地利用の推移



第4 産業活動

府内における産業活動についてみると、まず、製造業では平成10年の製造品出荷額等は、19兆5,669億円であった。農業については、平成10年の農業粗生産額は424億1,500万円であり、増減はあるが、おおむね減少傾向にある。農家戸数も引き続き減少傾向にあり、平成11年には31,850戸と平成7年からの4年間に1,526戸減少した。また、林業については、平成9年の林業粗生産額は1,091百万円であり、水産業については、平成10年の海面漁業（養殖業は除く）の漁獲量は1万8,729tであった。

第5 水・エネルギー使用

府内における水使用の実態をみると、上水道の給水量について、平成10年度の年間総給水量は13億6,262.3万 m^3 で、前年に比べて1.2%減少し、1人1日平均の給水量は429Lと、前年度より5L(1.2%)減少した。

また、工業用水の使用量（全淡水使用量）は、平成10年には日量791.5万 m^3 で、用水の回収利用による水利用の合理化の進展は著しく、回収率は88.6%に達している。

府内におけるエネルギー消費動向を、まず、石油製品（燃料油）販売量の推移でみると、平成10年度には、911.9万KLで高度経済成長期（昭和45年度）の52.2%となっている。油種別にみると、昭和45年度に全体の66.8%を占めていた重油は、公害防止対策の一環としての燃料油転換により構成比が低下し、平成10年度には21.9%にまで下がっている。また、平成10年度の府内における消費電力量は5,934.8万MWhであり、都市ガス消費量は37億4百万 m^3 であった。

消費電力量のうち、主に一般家庭で使われる電灯使用電力量の人口1人当たりの推移をみると、平成10年度は2,075KWhと、平成2年度に比べて25.4%増加し、昭和55年度に比べると2.05倍になっている。

都市ガスの家庭用需要1戸当たりの消費量の推移をみると、平成10年度は349.7 m^3 と平成9年度に比べて5%減少した（概-2表）。

概-2表 水・エネルギー使用の推移

年	上水給水量		工業用水使用量		石油製品(燃料油)		電力		都市ガス	
	年間総給水量	1人1日平均	全淡水使用量	回収率	販売量	うち重油の占める割合	総消費量	1人当たり電灯使用電力量	総消費量	家庭用需要1戸当たりの消費量
	千 m^3	L	千 m^3 /日	%	千KL	%	千MWh	KWh	百万 m^3	m^3
昭和45年度	1,208,038	430	4,590	55.1	17,465	66.8	23,956	632	756	289.4
昭和55年度	1,249,619	412	8,052	83.7	11,897	44.4	35,517	1,010	1,660	338.3
平成2年度	1,403,702	437	7,912	86.5	11,625	25.5	53,025	1,655	2,673	363.8
平成9年度	1,378,545	434	8,024	88.0	9,367	21.3	58,915	1,993	3,710	366.4
平成10年度	1,362,623	429	7,915	88.6	9,119	21.9	59,348	2,075	3,704	349.7

(注) 1 上水給水量は府健康福祉部環境衛生課「大阪府の水道の現況」、工業用水使用量は府企画調整部統計課「大阪の工業」による。

2 工業用水使用量は暦年集計である。

3 石油製品（燃料油）販売量は通商産業省「エネルギー生産・需給統計年報」、消費電力は関西電力㈱調べ、都市ガス消費量は大阪ガス㈱調べによる。

4 都市ガス消費量は大阪ガス供給分であり、11,000kcal/ m^3 換算による。